

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
1	感染予防対策事業(マスク)	健康づくり課 介護高齢課 子ども課	マスクの着用を徹底するため、不織布及び布のマスクを高齢者施設や小中学校などの各施設に配布する。	38,938,762	R2.5	R2.7	不織布マスク約50万枚、布マスク約3万枚を購入し、中学生以下の子どもたちを始め、医療機関や高齢者施設、妊産婦等に広く配布することで効果的な感染防止対策を行うことができた。
2	感染予防対策事業(防護服)	健康づくり課	施設内の感染拡大を防ぐため、消毒作業等の際に使用する感染防護服を購入する。	6,613,200	R2.5	R2.6	防護服を5,010セット購入し、消毒作業時に使用することで感染拡大の防止に努めた。
3	感染予防対策事業(銅繊維シート)	健康づくり課	ウイルスの生存期間が短いとされる銅繊維シートをドアノブ等に設置し、共用物を介しての接触感染を防止する。	10,560,000	R2.5	R2.6	市有施設及び保育施設(76箇所)のドアノブや手すりに、抗菌・抗ウイルス作用のある銅繊維シートを設置し、接触による感染リスクを低減することができた。
4	感染予防対策事業(備蓄資材)	地域安全課	自然災害発生時に備えて、避難場所等における感染機会削減を図るため必要な資材を備蓄する。	17,442,364	R2.5	R3.3	従来の防災備蓄品に加え、マスクや消毒液などの感染予防物品や簡易型非常用テントを購入することができ、避難所開設時の基本的な感染症対策のための準備を整えることができた。
5	プレミアム付商品券発行事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費の回復及び地域経済の復興を目的にプレミアム付き商品券を発行する。	104,427,727	R2.5	R3.4	プレミアム率30%の商品券を30,000セット(1セット:500円×26枚綴)販売し、389,005,500円(99.7%)が換金された。市内315の店舗が参加し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費の回復及び地域経済の復興に寄与した。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
6	子育て世帯支援食事券配布事業	子ども課	小中学校、高等学校の休校により負担が増えている子育て世帯を支援するとともに市内経済の活性化を図るため、市内飲食店等で使用できる食事券又は図書券を配布する。	93,635,485	R2.5	R3.3	平成14年4月2日以降に生まれた子ども達を対象に、10,000円分(500円×20枚)の食事券を計9,073セット配布した。利用率は97.9%となり、子育て世帯の負担軽減及び市内飲食店の活性化に寄与した。
7	ひとり暮らし高齢者健康支援物品支給事業	介護高齢課	夏のマスク装備や今後、在宅での生活時間が長くなることが想定されるため、ひとり暮らし高齢者、居宅介護支援事業所等に熱中症予防物品を配布し、感染機会の削減と熱中症の未然防止に役立てる。	8,094,607	R2.5	R3.2	ひとり暮らしの高齢者等を対象に、温湿度計・冷却タオル・粉末タイプの麦茶スティックを配布し、コロナ禍における熱中症リスクの低減を図ることができた。
8	事業者特別支援金支給事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が前年同月比で20%以上減少している市内事業者を支援するため定額の支援金を支給する。	155,900,000	R2.5	R2.11	対象事業者に一律10万円の支援金を支給するものであり、建設業、製造業、卸売業、宿泊飲食業、生活関連サービス事業など、生活に密着した業種を中心に計1,559件の支給を行った。感謝の言葉も多く寄せられ、事業者支援として大きな効果があった。
9	生活困窮特別支援金給付事業	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度特例貸付を受給した世帯の安定した生計を維持することを目的に特別支援金を給付する。	38,893,796	R2.5	R3.4	計375世帯に対して給付を行うことができ、新型コロナウイルスにより経済的な影響を受けた方に対して必要な支援を実施することができた。
10	宿泊事業者支援補助金交付事業	商工観光課	市内宿泊事業者の事業継続及び雇用の維持を支援するため、群馬県が実施する観光振興事業(愛郷ぐんまプロジェクト事業泊まって！応援キャンペーン)に参加した事業者への補助。	1,460,000	R2.6	R2.7	愛郷ぐんまプロジェクト事業と連動し、市内宿泊事業者に対して宿泊者1人当たり1,000円の補助を行った。延1,460人が利用し、宿泊者の増加に繋がる取り組みとして効果的であった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
11	GIGAスクール整備事業	学校教育課	GIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒1人1台端末等の整備を行うとともに、併せてネットワーク環境の整備を行う。	166,633,535	R2.5	R3.3	児童生徒一人1台の端末整備及びネットワーク環境の整備を早期に実現し、新型コロナウイルス感染症の影響により必要性が高まっている教育のICT化に大きく貢献した。
12	感染予防対策事業(マスク、消毒液)	健康づくり課	医療機関・社会福祉施設・公共施設等に感染予防物品を配布する。	6,328,465	R2.5	R3.3	基本的な感染対策を徹底するうえで必要となるマスク、消毒液、ゴム手袋を各施設に配布し、施設内における感染リスクを低減させることができた。
13	家庭学習支援事業(郵便料)	学校教育課	臨時休校中における児童生徒の学習機会確保のため、宿題やお便り等を各家庭に送付するとともに各家庭から各学校あて返送する。	2,403,913	R2.5	R3.2	感染拡大の影響により小中学校が臨時休校となる中、宿題やお便りなどを郵送し、学校と各家庭の繋がりを維持することで、自宅においても学習をする機会を確保することができた。
14	使い捨てマスクケース配布事業	健康づくり課	マスクを着脱する頻度の高い市内飲食店等へ使い捨てマスクケースを配布し、市民が店舗を利用する際の感染防止につなげる。	1,387,080	R2.5	R3.2	市内の飲食店、理美容室、歯科医院など約200件の申請があり、合計で20万枚以上のマスクケースを配布した。特にマスク着脱の頻度が高い業種であるため、店舗を利用する際の感染防止策として有効であった。
15	小規模事業者支援委託事業	商工観光課	市内事業者が国の小規模事業者持続化補助金を申請する際に必要となる経営計画の作成等を支援するため、(一社)群馬県中小企業診断士協会に委託を行う。	1,507,000	R2.8	R2.12	中小企業診断士による申請支援セミナーを2回開催するとともに、21の事業者に対して経営計画作成のための助言等による支援を行い、持続化補助金の申請促進に繋げることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
16	修学旅行中止に伴うキャンセル料等支援事業	学校教育課	保護者の経済的な負担を軽減するため修学旅行等の中止に伴うキャンセル料を負担する。	2,141,057	R2.9	R2.9	新型コロナウイルスの影響により中止となった市内小中学校における修学旅行のキャンセル料とうについて、その全額を市が負担することで経済的な負担を軽減することができた。
17	小規模事業者店舗等感染対策支援補助金交付事業	商工観光課	市内事業者を支援するため、感染防止対策に係る費用を助成する。	2,033,000	R2.9	R3.2	事業者が行う感染防止対策事業費の2/3(上限5万円)を補助するであり、60の事業者に対して交付を行い、市内事業者の感染防止対策強化を図ることができた。
18	感染予防対策事業(マスク備蓄)	健康づくり課	第2・第3波に備えマスクを備蓄する。	5,452,400	R2.5	R3.3	全国的にマスクが品薄となる中、今後の感染拡大の波に備えた備蓄を行うことで、感染防止体制の強化を図ることができた。
19	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	各小中学校の飛沫対策のため、特別教室等にアクリル板を設置する。	1,596,000	R2.9	R3.1	国の学校保健特別対策事業費補助金を活用して市内全小中学校16校の特別教室に計266枚のアクリルボードを設置し、対面形式で事業を行う際の飛沫対策を強化することができた。
20	感染予防物品配布事業	健康づくり課	感染予防対策の重要性を市民に周知するため、市内の全世帯に感染予防物品等を配布する。	73,395,223	R2.9	R3.3	市内全世帯に対して感染予防物品(不織布マスク、ハンドソープ、啓発ロゴ入りエコバッグ、啓発冊子)を配布し、各家庭における感染対策の強化を図るとともに、市全体として感染対策の意識向上に繋げることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
21	小中学校水道蛇口改善事業	教育総務課	各小中学校における感染機会の削減のため、手洗いの水道蛇口をハンドル式からレバー式に交換する。	1,593,900	R2.9	R3.1	レバー式の水道蛇口を小学校分1,073個、中学校分532個購入し、従来のハンドル式から交換することで接触機会を減らし、感染リスクを低減させることができた。
22	小中学校校舎網戸設置事業	教育総務課	各小中学校における感染防止対策及びコロナ禍での防災拠点の強化のため、各小中学校の校舎・体育館等に網戸を設置する。	36,344,000	R2.9	R3.2	市内小中学校の校舎及び体育館に網戸の設置ができたことで十分な換気を行うことが可能となり、感染防止対策の強化を図ることができた。
23	防災活動支援事業	地域安全課	新型コロナウイルス感染症を踏まえ、避難所の3密を回避し、衛生環境を維持するための資機材等を購入し防災力の強化を図る。	10,765,476	R2.9	R3.3	従来の防災備蓄品に加え、発熱者用簡易ベッドやパーテーション、簡易型非常用テントを購入することができ、避難所開設時の基本的な感染症対策のための準備を整えることができた。
24	図書館パワーアップ事業	図書館	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、また「新しい生活様式」に対応するため、パソコン・タブレット等で読書ができる電子図書館サービスを導入し、行政サービスのデジタル化を図る。	9,460,000	R2.9	R3.3	来館しなくてもパソコンやタブレット端末などで読書ができる電子図書館サービスを導入したことで、行政のデジタル化と併せて感染症対策を図ることができた。
25	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	感染状況に応じた学習保障の取組を進めていくため、教師用利用端末及び無線LAN接続機器等を購入するとともに各小中学校に保健衛生物品を配布する。	21,500,000	R2.9	R3.2	国の学校保健特別対策事業費補助金を活用して各小中学校にマスクや消毒液などの感染予防物品を配布するとともに、教師用のタブレット端末や無線LAN機器の導入を実施することができた。 補助対象事業費を超過した分については地方単独事業として実施した。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
26	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	学校教育課	感染状況に応じた学習保障の取組を進めていくため、教師用利用端末及び無線LAN接続機器等を購入するとともに各小中学校に保健衛生物品を配布する。	196,235	R2.9	R3.2	国の学校保健特別対策事業費補助金を活用して各小中学校にマスクや消毒液などの感染予防物品を配布するとともに、教師用のタブレット端末や無線LAN機器の導入を実施することができた。補助対象事業費を超過した分については地方単独事業として実施した。
27	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	GIGAスクール構想の実現に向け、学校で使用するカメラやマイクなどの通信装置を購入する。	325,600	R2.9	R3.2	小中学校の授業で使用するためのマイクやカメラ等を購入し、GIGAスクール構想早期実現のために必要となる機器整備を進めることができた。
28	遠隔学習環境整備事業	学校教育課	GIGAスクール構想の実現に向け、Wi-Fi環境が整っていない家庭に対し貸与用モバイルルーターを配布する。	315,950	R2.9	R3.1	GIGAスクール構想の実現のため、Wi-Fiルーターを小学校用211台、中学校用144台購入し、通信環境が整っていない家庭への貸与用として整備を行うことができた。
29	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	GIGAスクール構想の実現に向け、学校におけるICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成など行うICT技術者を配置する。	8,734,920	R2.5	R3.3	各小中学校にGIGAスクールサポーターを配置し、コロナ禍で急速に必要性が高まっている教育のICT化を押し進めることができた。
30	文化芸術振興費補助金	地域づくり課	新型コロナウイルス感染症の影響で休業した市営施設において、再開時に必要となる感染防止対策物品を購入する。	4,000,000	R2.5	R2.10	文化芸術振興費補助金を活用し、市の文化施設であるみかぼみらい館再開に当たっての感染症対策物品（体表面温度発熱監視装置、空気清浄機、非接触型温度計、フェイスシールド）を購入し、来館者にとってスムーズな入館及び館内の空気環境を整えることで安心・安全な運営を図ることができた。補助対象事業費を超過した分については地方単独事業として実施した。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
31	感染予防対策事業(みかぼみらい館)	地域づくり課	新型コロナウイルス感染症の影響で休業した市営施設において、再開時に必要となる感染防止対策物品を購入する。	32,270	R2.5	R2.10	文化芸術振興費補助金を活用し、市の文化施設であるみかぼみらい館再開に当たっての感染対策物品(体表面温度発熱監視装置、空気清浄機、非接触型温度計、フェイスシールド)を購入し、来館者にとってスムーズな入館及び館内の空気環境を整えることで安心・安全な運営を図ることができた。補助対象事業費を超過した分については地方単独事業として実施した。
32	感染予防対策事業(消毒液等)	健康づくり課	筋力トレーニング教室の参加団体や公共施設等に消毒液を配布し、施設使用後の消毒を徹底することにより、感染拡大を防止する。	1,983,301	R2.5	R3.3	消毒液及びペーパータオルを購入し、筋力トレーニング団体や公共施設等に配布したことで、市民活動と感染防止対策の両立を図ることに繋がった。
33	子ども・子育て支援交付金	子ども課	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、春休み終了日以降(夏季、冬季、学年末などの休業日等を除く)、平日において開所するための経費を補助する。	32,008,000	R2.4	R3.3	子ども・子育て支援交付金を活用して市内学童保育所等27団体へ委託することにより、市内小中学校の臨時休校に伴い需要が高まった学童保育所開所時間延長に対応することができた。
34	高度無線環境整備推進事業 ※令和3年度繰越事業	総務課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、「新たな日常」に対応した情報基盤を整備するため、市内の光ファイバー網未整備地域に民設民営方式で環境整備を行う。	23,875,008	R2.9	R4.3	光ファイバー未整備となっていた地域を整備したことにより、市内全域での光ファイバー網を利用した高速通信基盤が完成し、テレワークやオンライン授業といった、新たな日常に対応した通信環境を構築することができた。
35	障害者総合支援事業費補助金	福祉課	特別支援学校等の一斉臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの利用の増が見込まれることから、追加的に発生したサービス分に係る経費を補助する。	169,081	R2.4	R3.3	障害者総合支援事業費補助金を活用し、特別支援学校等の臨時休校に伴う放課後等デイサービスなどの追加的に発生したサービスに係る経費について助成することができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
36	庁舎水道蛇口改善事業	健康づくり課	庁舎等における感染機会の削減のため、手洗い場の水道蛇口をハンドル式からレバー式に交換する。	134,200	R2.9	R2.10	レバー式の水道蛇口を122個購入し、市役所庁舎等の水道蛇口を従来のハンドル式から交換することで接触機会を減らし、感染リスクを低減させることができた。
37	地域活性化推進事業(音響購入)	地域づくり課	新型コロナウイルス感染症への対応として、会議・屋内イベント等を従来より広い会場でソーシャルディスタンスを確保しつつ開催するため、音響設備機器を購入する。	374,000	R2.12	R3.2	ワイヤレススピーカーやマイクなどの音響設備機器一式を導入したことで、会議等においてソーシャルディスタンスを確保することが可能となり、感染対策の強化を図ることができた。
38	国際交流事業(オンライン日本語教室)	地域づくり課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ステイホームの機運が高まる中で、日本語教室を自宅等からでも参加できるようにオンライン開催する。	312,000	R2.12	R3.3	初級コースを2コース(1コース=120分×10回)開催し、合計で28名が受講した。コロナ禍においてステイホームの機運が高まる中で学びの機会を確保することができた。
39	情報化推進事業(ペーパーレス化・WEB会議)	総務課	新型コロナウイルス感染症への対応として、WEB会議、ペーパーレス会議システムを導入することにより、コロナ禍においても庁内外と円滑に会議等を実施できる環境を構築する。	9,488,038	R2.12	R3.3	庁内におけるWEB会議・ペーパーレス会議システムの導入により、職員の事務効率の向上とともに市の業務継続環境の確保を図ることができた。
40	新型コロナウイルス対策事業(臨時窓口設置)	総務課	新型コロナウイルス感染症への対応として、職員の感染が判明した場合においても庁内外と円滑に会議等を実施できる環境を構築する。	2,860,000	R2.12	R3.3	臨時窓口設置時に必要となる端末機器一式を購入し、市役所内で感染が発生した場合等においても安定的かつ継続的な行政サービスが可能となる環境を整備することができた。



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
41	新型コロナウイルス対策事業(動画作成委託)	健康づくり課 介護高齢課 子ども課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ステイホームの機運が高まる中で、今まで対面で開催していた市民向けの教室(健康、筋トレ、料理教室等)を自宅でも閲覧できるよう動画作成し、ウェブ上で公開する。	591,699	R2.12	R3.3	料理や運動、歯科指導などの様々な世代に対応した動画を作成し、感染拡大の影響で外出自粛が続く中で、新たな形での行政サービスを提供することができた。
42	桜の里推進事業(音響購入)	にぎわい観光課	新型コロナウイルス感染症への対応として、屋外イベント等を従来より広い会場でソーシャルディスタンスを確保しつつ開催するため、音響設備機器を購入する。	1,254,000	R2.12	R3.3	ワイヤレススピーカーやマイクなどの音響設備機器一式を導入したことで、イベント実施時等においてソーシャルディスタンスを確保することが可能となり、感染対策の強化を図ることができた。
43	総合学習センター管理事業(網戸設置)	生涯学習課	市有施設における感染防止対策及びコロナ禍での防災拠点の強化のため、総合学習センターの体育館に網戸を設置する。	1,265,000	R2.12	R3.3	網戸の設置により十分な換気を行うことが可能となり、感染防止対策の強化を図ることができた。また、防災拠点としての機能強化にも繋がった。
44	介護老人保健施設支援事業(介護老人保健施設特別会計)	老健鬼石	新型コロナウイルス感染症の影響により、通所事業を休止、規模縮小したことに伴う収益減のうち、一定額を支援金として繰り出し、事業継続を支援する。	9,000,000	R3.3	R3.3	居宅介護サービス事業の停止及び事業内容縮小により生じた影響額のうち一定額を一般会計から支援したことで、その後の安定的な運営体制を確保することができた。
45	PCR検査委託事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症集団発生に伴い、保健所の検査により接触者と認定されなかった生徒等に対し、市が自主検査を実施する。	9,936,399	R2.12	R3.2	対象者435名の検査を迅速に実施したことで、本人及びその家族の不安を解消するとともに、更なる感染拡大のリスク回避に繋げることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
46	GIGAスクール整備事業(遠隔学習機器購入)	学校教育課	感染状況に応じた学習保障の取組を進めていくため、児童生徒1人1台端末等の整備に併せて遠隔学習機器を購入する。	13,404,820	R3.2	R3.9	GIGAスクール構想の実現のため、プロジェクターやマグネットスクリーン、スピーカー等の遠隔学習機器を購入し、児童生徒一人1台端末整備と併せて感染状況に応じた学習保障の取組を進めることができた。
47	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	学校教育課	感染状況に応じた学習保障の取組を進めていくため、無線LAN接続機器等を購入する。	1,329,570	R2.12	R3.2	国の学校保健特別対策事業費補助金を活用し、市内小中学校に計54台の無線LAN接続機器を購入したことでGIGAスクール構想早期実現のために必要となる機器整備を進めることができた。
48	PCR検査キット購入事業 ※令和3年度繰越事業	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症の集団発生を抑制するため、学校や保育施設、高齢者を抱える施設等において陽性者が集団発生したときに、保健所の検査の対象とならなかった方に検査キット(抗原検査又はPCR検査キット)を配布する。	3,110,800	R3.2	R4.2	令和2年度ではPCR検査キット及び抗原検査キットを各500セット購入したが、多くの医療機関で検査が受けられるようになったことなどにより使用は限定的であった。 令和3年度には市内小中学校用として菓子承認を得た抗原検査キット160セットを購入し、学校内で感染者が発生した場合の早期対応を可能とする体制を維持することができた。
49	サーマルカメラ購入事業	健康づくり課	新型コロナウイルス感染症対策として、市有施設にサーマルカメラを設置し、感染機会の削減を図る。	2,879,800	R3.2	R3.3	体表面温度が測定できるサーマルカメラを計17台購入し、特に人通りの多い公共施設の入口に設置するとともに、4台は行事やイベント等の短期的な利用で活用している。施設内での感染防止を図るとともに、来庁する市民の方々の体調管理のツールとして活用してもらっている。
50	空気清浄機配布事業	介護高齢課	新型コロナウイルス感染症対策として、高齢者施設等に空気清浄機を配布し、感染機会の削減を図る。	15,694,800	R3.2	R3.3	市内の高齢者施設(49箇所)及び障害者施設(25箇所)に計123台のウイルス抑制機能付き加湿空気清浄機を配布し、施設内における感染防止対策の強化を図ることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
51	保育対策事業費補助金 ※令和3年度繰越事業	子ども課	保育所等の職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続するため、感染対策に係る勤務手当等の経費のほか、子ども用マスクや消毒液等の購入、感染防止用の備品購入、施設の消毒に必要な経費を補助する。	9,226,737	R3.2	R4.3	私立19園、公立1園が事業を実施し、保育所等が感染症対策を徹底しつつ、保育事業を継続的に提供することに寄与した。
52	子ども・子育て支援交付金 ※令和3年度繰越事業	子ども課	感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため必要な経費のほか、事業所等が配布する子供用マスク、消毒液等を購入する経費を補助する。	12,190,231	R3.2	R4.3	市内保育所等及び子育て支援に係る計44事業に対してのマスクや消毒液等の購入経費補助、また、感染症対策に係る勤務手当等に必要な経費を補助したことで、感染拡大が続く中でも感染症対策の徹底を図りながら保育・子育て支援事業を継続することができた。
53	子ども・子育て支援交付金(ICT推進) ※令和3年度繰越事業	子ども課	新型コロナウイルス感染症への対応として、業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修を行うために必要な経費を支援することにより、デジタル社会の実現を図る。	6,055,000	R3.2	R4.3	市内放課後児童クラブ計16施設に対して、パソコン等ICT機器の購入やオンライン環境の整備に必要な経費の補助を行った。導入により業務の効率化が図られ、また、オンラインによる研修受講や相談業務などにも活用することができた。
54	滅菌機購入事業 ※令和3年度繰越事業	子ども課	新型コロナウイルス感染症対策として、健診等で扱う機器の滅菌機を購入し、感染機会の削減を図る。	297,000	R3.2	R3.9	乳幼児健診時に使用する、歯科用診察物品や内科診察用物品を滅菌消毒することにより、感染機会の削減できている。
55	新生児への特別支援事業 ※令和3年度繰越事業	子ども課	特別定額給付金の基準日翌日以降に出生した児(令和2年度出生者R2.4.28～R3.4.1)に対し、子育て家庭への経済的支援、また地域経済の活性化を目的に商品券を配付する。	24,830,000	R3.2	R3.7	新型コロナ感染症による生活への様々な影響を考慮し、特別定額給付金基準日の翌日以降に出生した児(R2.4.28～R3.4.1生)に対し、事業者応援プレミアム付き商品券10万円分を312名に発送。子育てのための経済的支援、また地域経済の活性化を図ることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業の実績及び効果【令和2年度】

No.	事業名	担当課	事業概要	実績額	実施期間		事業の実績及び効果
					事業開始	事業完了	
56	事業者特別支援金支給事業 感染予防対策費等支援事業 ※令和3年度繰越事業	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策として、市内事業者を支援するため、感染防止対策に係る費用を助成する。	22,378,000	R3.2	R4.1	申請件数:289件、支給件数:289件(全権受理) 支給額:22,378,000円 申請期間:令和3年3月1日～令和3年6月30日(令和3年9月30日まで延長、令和3年12月28日まで再延長) 23種類の感染対策商品の購入に対し補助。1事業者1回限り上限10万円で購入額の3分の2まで補助したものの。
57	事業者応援プレミアム付き商品券発行事業 ※令和3年度繰越事業	商工観光課	新型コロナウイルスの影響により、低迷している市内事業者の売上増加を目的として、プレミアム率付商品券を発行する。	111,443,246	R3.2	R4.3	使用期間:令和3年4月17日～令和3年10月31日 商品券額面:500円、1セット26枚綴り(13,000円)を10,000円で販売。参加店:370店(藤岡320店、鬼石50店)、商品券回収額:409,372,000円(プレミアム助金分93,811,312円)
58	学校保健特別対策事業費補助金 ※令和3年度繰越事業	学校教育課	感染リスクを最小限にしながら円滑な教育活動を実施するため、学校における感染症対策、教職員の研修支援を行うとともに、児童及び生徒の学びを保障する環境整備を促進する。	17,586,517	R3.2	R4.7	学校における感染症対策のため、手指消毒用アルコールやオゾン発生装置等を配布した。本事業により、感染症対策を講じた上で、児童生徒の学びを保障した教育活動を実施できた。教職員は、感染症対策への理解を深めることで、感染症対策を講じた上でも児童生徒の学びの推進のために尽力することができた。
59	新型コロナウイルス感染症対策事業 (学校給食センター事業特別会計)	学校給食センター	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校及び分散登校の際に、追加で発生した給食費等に対する経費を繰り出し金として支出する。	13,543,510	R2.3	R3.3	臨時休校時に児童生徒の預かりを行った際や分散登校時には、簡易な昼食や配膳が不要となるパンと飲み物を提供するなど臨時的な対応を行った。本事業により児童生徒の費用負担を最小限とすることができ、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。
60	保育対策事業費補助金(ICT推進) ※令和3年度繰越事業	子ども課	保育士の業務負担軽減を図るため、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務に係るICT等を活用した業務システムの導入費用及び外国人の子どもの保護者とのやりとりに係る通訳・翻訳機器の購入に係る費用の一部を補助する。	4,243,000	R3.2	R4.3	私立7園が事業を実施し、コロナ禍において最前線で働く保育士等の業務負担軽減を図り、働きやすい環境の整備に寄与した。